

2022年1月4日09:30 (日本時間) / 00:30 (協定世界時) まで公開禁止

auじぶん銀行 日本製造業PMI®

12月、製造業の生産高は小幅に増加

主な動向

生産高と新規受注数は緩やかな勢いで増加

雇用数、増加の勢いは約4年内で最大

事業の楽観的な見通し、直近4か月で最低

2021年12月のデータ収集期間：2021年12月6～16日。

12月のPMI®データによると、2021年の終わりは日本の製造業の業況が、勢いこそ若干緩やかになるも安定した改善をみせた。企業らは、生産高と新規受注数の両方で小幅の増加を報告。とはいえ、その勢いは全体的に決して弱くはなく、この1年の平均値を上回った。中でも需要が改善が続いていることから、製造業で2018年4月以来の大幅の雇用改善がみられた。しかし、企業らは、サプライチェーンの混乱と原材料の供給不足が続き生産高と売上の増加を阻んでいることから、景況感が小幅になったことを指摘した。

12月の主要指数auじぶん銀行日本製造業購買担当者指数™(PMI) (製造業の全体的業況を表す指標)は、11月の54.5から54.3へ若干低下。製造業の業況改善が小幅になったことを示したが、それでも2021年を通じての平均値(52.7)は上回った。

主要指数が前月比で減少したのは、生産高の上昇の勢いが若干緩やかになった影響もある。生産高は勢いこそ全体的に緩やかになるも、増加は3か月連続に及ぶ。企業らは、新規受注数が特に自動車産業で顕著に伸び続けていることをこの度の継続的な生産高増加の要因に挙げた。

2021年末、新規受注数も緩やかな勢いで上昇。この第4四半期全体を通してみた増加率の平均値は2018年第4四半期以来となる最高値だった。企業の実態を見る限り、新製品の発売や新型コロナウイルス感染症の影響からの安定した改善が企業の購買意欲増強を後押ししている。しかし、新規海外売上の増加は、特に新型コロナウイルス感染者数が韓国で上昇していることを受け、12月に軟調となった。

その一方で12月は雇用が9か月連続となる増加を記録した。雇用増の勢いは11月から加速し、2018年4月以来最も大幅となった。調査回答企業らは、生産高増加に備えて従業員数を増やしたと述べた。新規受注数の増加を受けて、受注残は8か月連続で増加している。製造業はこれについて、原材料の供給不足が既存の受注分の完納を妨げていたともコメントを寄せた。

(次頁に続く)

auじぶん銀行日本製造業PMI
季節調整済み、>50 = 前月比で改善



出典：auじぶん銀行、IHS Markit

コメント

IHS Markitエコノミスト、Usamah Bhattiによる最新調査結果についてのコメント

「第4四半期末に、最新のPMIデータは、日本の製造業で業況の回復が続いていることを示した。11月から勢いこそ緩やかになったものの、企業らは生産高と新規受注数の両方が増加し続けていることを指摘。12月はどちらも年間平均値を上回った。

国内市場は新型コロナウイルス感染症の大流行が徐々に落ち着きを見せていることを受けて持ち直したが、韓国を筆頭とする感染者数の急増が海外の需要上昇を阻み、製造業のサプライチェーンは混乱が続いている。

納期の遅延と原材料の不足が引き続き生産高と売上の増加を阻んでおり、製造業は購買品の調達や納品受領に苦慮していることを挙げた。2021年第4四半期の平均サプライヤー納期は第3四半期と比較してさらに悪化し、調査開始以来最悪の四半期実績となった。

日本の製造業はまだまだ楽観的な姿勢を維持しているものの、コロナ禍の影響とサプライチェーンの混乱が続いている現状に慎重な様子を見せ、事業の見通しは8月以来最低となった。」

サプライチェーンが引き続き混乱した状態にあることを受けて、2021年末、購買活動が5月以来の最急増をみせた。強まる需要がサプライヤーに圧力をかける一方で、日本の製造業は、原材料不足の影響から購買品の調達や納品受領に苦慮していることが指摘された。さらに、サプライヤー納期は12月にさらに長期化し、四半期平均では調査史上最悪の数値となった。企業らはこれを受けて購買品と完成品在庫数の積み増しをはかった。

12月のデータは日本の製造業では原材料価格の上昇が平均間接費を圧迫していることを示した。購買価格は19か月連続で値上がりし、11月のインフレ率は緩やかになったものの、全体を通してみると顕著な価格上昇だった。インフレ上昇率は9月以来最も小幅だったが、製品価格は13か月連続で値上がり続けている。

12月はこうした状況を受けて、今後1年間にわたる業況の見通し上昇は緩慢になった。楽観的な景況感は全体的に強かったものの、8月以来最も小幅となった。企業らはコロナ禍の収束が需要に広く回復を促すだろうと期待を寄せている。

PMI生産高指数

季節調整済み、>50 = 前月比で増加

製造業生産高
前年比 (%)



出典: auじぶん銀行, IHS Markit, 経産省

お問い合わせはこちらどうぞ

auじぶん銀行
Grp-S-I-Room@jibunbank.co.jp

Usamah Bhatti
エコノミスト
IHS Markit
電話: +44 1344 328 370
usamah.bhatti@ihsmarkit.com

Joanna Vickers
コーポレートコミュニケーション
IHS Markit
電話: +44-207-260-2234
joanna.vickers@ihsmarkit.com

調査方法

auじぶん銀行日本製造業PMI®は、IHS Markitが製造業約400社の購買担当者に毎月調査を行い、その回答をもとにまとめています。調査対象企業は、GDPへの貢献度に従い産業セクターおよび従業員数別に階層化されています。

調査回答は前月比での変化を示すもので、各月の後半に収集されます。これにもとづき、サブインデックスごとの拡散指数(デフュージョン・インデックス)を算出します。各指数は「増加/上昇」と回答した企業の比率と、「同じ」と回答した企業の比率の半分の合計です。数値は0~100の間で変動し、50を超えれば前月比で全体として増加したことを、50を割り込めば全体として減少したことを意味します。そのうえで指数に季節調整が加えられます。

主要指数は購買担当者指数™(PMI)です。PMIは次の5つのサブインデックスの加重平均です: 新規受注(30%)、生産高(25%)、雇用(20%)、サプライヤー納期(15%)、購買品在庫(10%)。ただしサプライヤー納期指数は、結果として得られる数値が他の指数と比較可能になる計算方法で算出しています。

基本的調査データは発表後に修正されることはありません。ただし季節調整要因は必要に応じて修正されることがあり、その場合は季節調整済みデータに影響が及びます。

2021年12月のデータ収集期間: 2021年12月6~16日。

PMI調査方法の詳細は、economics@ihsmarkit.comへお問い合わせください。

免責事項

ここに提供するデータの知的所有権はIHS Markitに帰属し、もしくは使用が許諾されています。当データのいかなる部分についても複製、配布、伝達またはその他の行為を含む無許可の使用は、IHS Markitから事前の承諾がない限り認められません。IHS Markitとauじぶん銀行は、当レポートの内容またはそこに含まれる情報(「データ」)、データ上のいかなる間違い、不正確な記述、脱落、遅延による、またはそれに関連した責任、義務、負担のいずれをも負うものでなく、またこれにもとづきとらえたいかなる行為についても責任、義務、負担のいずれをも負いません。当データの使用によって生じるいかなる特殊、偶発的もしくは間接的損害についても、IHS Markitとauじぶん銀行は一切責任を負いかねますので予めご了承下さい。Purchasing Managers' Index™およびPMI®はMarkit Economics Limitedの登録商標、もしくはMarkit Economics Limitedに使用が許諾されたものです。IHS MarkitはIHS Markit Ltd及び/又はその関連会社の登録商標です。

auじぶん銀行日本PMIのスポンサーは auじぶん銀行株式会社です

auじぶん銀行は2008年にKDDIと三菱UFJ銀行の共同出資により設立されたネット専業銀行です。「手のひらにある銀行」として、口座・金融商品・決済などに関して、スマホユーザー視点でサービス展開をしております。キャッシュカードなしで入出金可能な「スマホATM」、為替相場の動きを予測する「AI外貨予測」、Amazon Alexaへの対応など、ユーザーエクスペリエンスを豊かにするために様々な取り組みを行っております。

IHS Markitについて

IHS Markit(NYSE: INFO)は、世界の経済を促進する主要産業・市場のために必須情報・分析・ソリューションを提供するリーディングカンパニーです。次世代の情報・分析・ソリューションを企業、金融機関、各国政府に提供し、経営効率の改善および正しい情報に基づいた意思決定のための洞察に役立てていただいております。企業・政府機関の顧客数は50,000を超え、ここにはFortune Global 500企業の80パーセントと世界の大手金融機関も含まれます。

IHS MarkitはIHS Markit Ltd及び/又はその関連会社の登録商標です。その他全ての社名及び製品名はその各々の所有者の商標である可能性がありますのでご注意ください。©2022 IHS Markit Ltd. 禁無断転載。

IHS Markitのプレスリリースを受け取りたくない場合は、joanna.vickers@ihsmarkit.comへお知らせください。弊社のプライバシーポリシーは、[ここをクリック](#)してください。

PMI(購買担当者指数)

「購買担当者指数™(PMI®)」調査は現在、40を超える国々およびユーロ圏等主要地域で実施されています。世界で最も注目される景況調査として、各国中央銀行、金融市場、企業経営者の方々より、経済動向を知るための正確でユニークな最新月間指標としてご利用いただいております。詳しくは、ihsmarkit.com/products/pmi.htmlをご覧ください。